

第456回 番組審議会

1. 日 時 平成22年 7月20日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 12名

出席委員 11名

出席委員	委員長	嶋村 正
	副委員長	上野 克幸
	委員	清野 雅子
	委員	森本 雅司
	委員	千葉 幸長
	委員	望月 善次
	委員	坂本 修
	委員	柴田 和子
	委員	池田 克典
	委員	吉江 信博
	委員	鈴木 正之

欠席委員 1名

委員	福田 泰司
----	-------

社側出席者	矢後 勝洋 (代表取締役社長)
	阿部 孝夫 (常務取締役)
	淵沢 行則 (報道制作局長)
	梅沢 宏直 (報道制作局専任局長)
	平井 雅幸 (報道制作局5きげんテレビ部部長)
事務局	山信田 寧 (編成技術局長)
	畠 義真 (編成技術局編成部長)
	平山 亜希子 (編成技術局編成部主任)

4. 議 題

1. 6月9日(水) 16:25~17:50 5きげんキャラバン IN 遠野

2. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見

6. 議事の概要

委員側意見

○番組の構成が大変良かったと思った。遠野の新しい名所、イベントや説明が大変分かりやすく、ゲストや市民の話もタイミングよく挿入されており、岩手県民にたいする番組としてはすばらしい、遠野にいつてみたいと思わせるものだった。

○BGMに歌がはいっていて、話とかぶって聞きづらかった箇所があった。

○フレンドリーでアットホームな番組の作りだが楽屋落ちやぞんざいになることと紙一重であるので、送り手も踏まえて作ることも大事。

○1つの番組に違うカラーのニュースや天気が入るやり方やカルチャーという名のゴシップがはいりもとに戻るといはいれこみ方は視聴者としては予期せぬものを見せられた感じがしてしまう。

○楽しくまとまった番組で爽やか感が残った。遠野は有名だが新しい地域おこしも含めて紹介してもらおうと行きたいと思う。

○総体的に、名所、食材活用しながら遠野のよさを印象付けた番組で、5きげんテレビならではで定着している。

○今回に限らず、地産地消ということで、地元のテレビ局として、県産の食材を取り上げてほしいし、推奨してほしい。

○車でいく人だけではないので遠野までへのアクセス、電車やバスでのアクセスを紹介してほしいし、施設の位置関係も地図などで紹介してもらえればと思った。

TVI側意見

○中継の高い位置のカメラという話があったが、次回のスタッフ会議にかけて使うようにしていきたい。

○BGMが高かった件は曲選定を含めて考えていきたい。

○県内さまざまな地区にいいところを引き出していければ町おこし村おこしにつながっていくと考えている。

○ローカルニュースに全国スポーツなどをはさむやり方は5年ほどまえから視聴者の要求にこたえるという意味で導入したが、いまはカルチャーという名のゴシップが入るようになり、違和感がありつつも取らざるを得ない現状があり、ご理解いただきたい。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」

平成 22年7月27日(火)(午前 11 時 45 分～11 時 52 分放送)で、審議の概要を放送。

- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開